



(史女代知美代永)

あ、臭い／あなたは

又御酒を召上つたね

ナニ飲まないものですか、幾ら人を誤間化さう
がつて、その息が承知しません。何よりの證據
です。飲んだら飲んだと、眞直に、實はこれ
れで、斯うして何處で飲んだ位云つたって可い

あなたは、どうしたつて後ろ暗いところがおあくないか知らないが、酒なんか一滴ものまない
りなんです。いえ駄目です、何と云つたつて、ね、あなたは私を誤間化し果すおつもり
駄目です。何故本當の事を白状なさらないんでせうが、いけませんよ、第一已にもうばれち
だらう。あなたはこれでもまだしらをお切りにならぬつもりですか、え、もうあるおつもりです、
その悪臭い息が承知し

ませんてば
え、何ですって？それ御覽なさい、友達と一緒に
にカツフエーへ寄つて、ほんの少々ビールを飲
めながら、鼻覺も鋭敏です。御酒を召上つたか、召上らないか、その位の事が解らないで堆る
ものですか。

それなのに嘘をついて、私をだまさうとなさる
たつた今のが先まで、何て仰有つた？酒臭いか臭
夕飯を食べに寄つたばかりで、名前なんか覚え

今

様

閨

語

永代美知代

ではよござんす

んだばかりだつて、ビーヤにしろ何にしろ、兎
カツフエーならカツフエーとして置いて、何處
のカツフエーでお飲みなすつたの？オヤ何です
つて？何處かそいらのカツフエーへ、一寸と
ゆふほんたゞ飯を食べて寄つたばかりで、名前なんか覚え

でないと仰有るの、成程れ、するとななたは
其處へ何時間入つてらしつた譯ですかしら? 會
社が退けて、一時間ばかり散歩して、夕御飯旁
邊お寄りになつたのが午後の五時として、それ
から六、七、八と、今何時だと思つてうつしや
る、午前三時半ですよ。三十分は歸り途に費つ
るとしても、ねえあなた、約十時間ですよ。そ
の間ちつとそのカツフエーで二本のビーヤを召
上つてゐたとする、ビーヤも案外チビリチ
ビリ飲むものらしいのね。

私 全くの本氣で云つてます。だつてそれ
から父バーで正宗を召よつた話は、今やつと
伺つたばかりですもの、二本位のビーヤでそ
んなに駄がお臭い譯はないとは思つてゐました
けれど、あなたがカザフエーへ寄つて、ビーヤ
か飲んだばかしくと仰有るもんだから、不
思議なビーヤだと思つてお訊きしたなんですが、
皮肉に聞えたら御免なさい。そしてすつと今まで
そのバーで召上つてゐてさう何處のバーで
も夜中の二時三時ころまで店を開けてゐるもの
なのでせうか、ねえあなた、何て云ふバーです

え、どうしても仰有らないの? よござんす、そ
んなに夜中の二時三時まで店も閉めない、やうな
バーは、東京中にもめつたにあるもんぢやな
い、だから私調べるところへ行つて調べて來
ます。何ですつて? そのバーだつて、そんなこ
ろまで店を開けてる譯ぢやないつて、餘り醉搗
つて苦しかつたから、無理と頼んで置いて貰つ
たのですが、規則があるため、どうしても泊めて
いたのですが、それがどうですか、よして下さ
い、どうせそんな位なことだらうとは思つてしま
ふ。

いえ皮肉なもので

それからアサリ／＼家まで歩いてお歸りにな
つたの。まあ、さう、先刻其處の横町で自動
車が止つたやうでしたが、驅かしら、それで二
本のビーヤのせいだ。こんなにお息が臭いの
何てビーヤでせうね、餘程アルコールを多量
に含んだビーヤらしいのれ舶來ですの？

アラうるさいですつて
だつて後々の心得もありますわ、あなたが二時
三時になつても御歸りにならない場合が、今後
絶対にないとも限りますまい。そんな時、どん
な用事でお迎へをあげなければならぬかも知
れませんね、心得のため教へといて頂戴な
れえつてはあなた！

アラうるさいですつて

あゝ本當に女なんぞに
なるもんぢやないのね

は全く酒ばかりの道樂で、如何にもお上品で、女氣なんかには一切關係がおありなさらない。さうでせうとも、御本人のあなたのおからくじにじしょじょも御證明なさるんだもの、これ程天下に確かな事はないかも知れません。併しです、ねえあなた、それで何故私のやうに心配して、ヤキモキする必要はないと仰有るのでせう？ 私にはその理由が解りません、たつて夜中の二時三時まで良人が歸つて來ないで、それもおまけに役所からそのまゝ鐵砲玉になつちやつて、何處をどううろつき歩いて、何をしてゐるのか、些少とも解らないでゐて、それで妻たる私が何等の不安なしにゐられるでせうか、私はあなた役所の退ける午後の四時からチヤンと何時歸つてらつしつても可いやうに、夕御飯のおしたくを調べて徐つて居ましたよ、カツフエーや、ペーや、待合や、到るところおかけめあつて、わかれ。幾度も幾度もお汁のものをあつためたり、いつウエートレスだの、意氣な藝者だのを對手に面白い目を見でらつしやるとは知りませんもの。長火鉢に炭をつき添へたり、御覽なさい銅壺のお湯だつて、こんなにちんく、沸いてるぢやありませんか、いゝえいけません、誰がお茶なん

が差上げるものですか、ガソリンく 惡鳴る代りに
番茶でもいれろつて、それが今時分 散々 酔拂
つて歸つたものゝ云ひ草ですが、あなたは御自
分のなすつた事を懲り、とも思つてらつしやらな
いの？午後の四時から曉方の三時半まで、今か
今かと待つてゐるもの、氣持ちはどんなだとお
思ひなさる、始んど十二時頃私は氣を揉み抜
きました、十二時頃と云へば一晝夜の半分です
よ、あなたは毎日口癖のやうに、役所に務め
る時間の長いのをおこぼしなさるけれども、精
精七八時間の辛抱ぢやありませんか、あなたの
お仕事はどんなに忙がしくて、面倒臭いか知
れませんが、十二時過ぎて、電車が無くなつて
から私の不安と云つたらありませんよ、まる
つきり経は立ち切つて、體と心が一緒にな
つて海綿のやうにボカリくしてゐるやうな
便りなさです。ボンの一寸とした物音にも、胸
をつき刺された程に感じます。どんなに辛い苦
しい役所のお仕事でも、あなたにはそれによつ
て一家を支へ、酒色にふけり得るだけの報酬
がある、そして私には、一刻一刻死ぬ程の不安を
續けて十二時間と云ふ長い間待ちあぐんだ私
には、何の慰安があるのでせう。散々酒と女

うそつきの醉拂ひの
不徳義漢

いくへんかい
我ら辨解なすつたつて駄目。^{だめ}
よけいにほろが出て
るばかりだからおよしなさい、成る程。^{なほど}あなたの

にふさけ返つた良人から、熟柿のやうな悪臭
い息を吹掛けられるんぢやありませんか、而も
今前云時牛と云ふ眞夜中に！

何ですつて酒は飲んだ が女にふさけた覚えは ないつて？

さうとも、幾らあなたが厚顔無恥でい
らしても、現在妻たる私の前で女とふざ
けて連くなつたのだと仰有り得ないに定つて
ます、そんな事は絶対にないから安心しろです
つて、あなたは又悪い息をブーンパンさせ
て、明白に醉狂ひの證據を見せながら、一滴の
御酒も飲まなかつたと御主張なつた最初の
筆法と同じに、私は誤問化すおつもりでせう、
ですがれ、お生憎様、私はさうくあなたの
誤問化しに好都合な女にばかり出来てゐませ
んの、何と仰有つたつて、あなたは今夜待合に
いらつしやつたに相違ない、解り切つてます、
でなければ、カツエードの、バーだのあなた
のお入りなすつた店の名前を明白に仰有り得
る筈ぢやありませんか、それを徒らに言を左右

え、え仰有るまでもない い私は裁判官でも何で もありませんとも

何ですあなたの醜い！
ヒステリも可い加減
にしろです

たゞあなたの妻ですか、そして云ふまでもなく
あなたは一家の家長でらつしやる。一家の家長
であらつしやるあなたの行爲を、裁判官でもな
い私が、何のために説議立てる必要があるか
つて、成る程ね、結構な御質問です併し私は
その御質問にお答へするまへに、是非あなたに
答へて頂き度い、一家の家長たるもののは、そ
の家族に對して、どんな不安を與へても可いも
のか如何か、絶対に自的、暴君的自由を振
廻して差支へないか如何か、して又一家の主婦
たる人の妻は、その良人の行爲に不審不安を感
じても、裁判官でないと云ふ理由で以て、何
等聞きたゞ事も出來ない、ものなのでせうか、
ねえあなた、眞夜中の三時半に酔拂つて歸つた
良人から、熟柿臭い息を吹掛けられて、誤問
化されて、怒鳴られてゐなければならぬのが、
物ね！